

## 第3章

---

# 前計画の目標達成状況と評価



# 第3章 前計画の目標達成状況と評価

## 1 評価の考え方・総括

前計画(健康増進計画、母子保健計画、歯と口腔の健康づくり基本計画、食育推進計画、自死対策計画)において、それぞれの数値目標の達成状況を把握し、これまでの進捗状況を分析・評価などを行い、今後の施策の方向性を検討しました。

前計画の数値目標について、令和5年度に実施した町民アンケート結果や各目標項目に関連したデータ等を基に、ベースライン値と現状値を比較し、以下の評価基準により、判定しています。

### ●評価基準

評価区分	評価基準
A	目標値に達した
B	目標値に達していないが、改善傾向にある
C	変わらない ※1%以上の変化がないものは、変わらないとする
D	悪化している
E	評価が困難

### ●指標評価集計

評価(達成度)	A	B	C	D	E	計
(1)健康増進計画	3	11	3	34	4	55
(2)母子保健計画※	26	9	11	10	6	62
①妊産婦・乳幼児	(21)	(7)	(4)	(8)	(2)	(42)
②学童期・思春期～成人期	(1)	(1)	(5)	(1)	(3)	(11)
③地域づくり	(4)	(1)	(2)	(1)	(1)	(9)
(3)歯・口腔の基本計画	7	1	0	3	6	17
(4)食育推進計画	3	0	0	7	7	17
(5)自死対策計画	7	3	2	1	3	16
合計:項目	46	24	16	55	26	167
比率:%	27.5	14.4	9.6	32.9	15.6	100

※母子保健計画は①・②・③の合算

今回の評価では、数値目標167項目中、「A. 目標値に達した」は46項目(27.5%)、「B. 目標値に達していないが、改善傾向にある」が24項目(14.4%)、「C. 変わらない」が16項目(9.6%)、「D. 悪化している」が55項目(32.9%)、「E. 評価が困難」が26項目(15.6%)という結果でした。

妊産婦・乳幼児への保健対策や歯と口腔の健康づくりに関する指標は、目標値に達した項目が多く、改善がみられました。

肥満や生活習慣に関する指標は、悪化している項目が多くみられ、「栄養・食生活(アルコールを含む)」「身体活動・運動」「こころの健康」の各分野についての取組を見直す必要があります。

このことは、新型コロナウイルス感染症対策による外出や社会活動の自粛、事業の縮小や中止などの影響が生活習慣の悪化にも関与していると考えられます。

## 2 目標達成状況と評価

### (1) 松島町健康増進計画（第2次）

分野	項目	ベースライン 2012(H24)	中間値 2017(H29)	現状値 2023(R5)	目標値 2023(R5)	評価 2012⇒2023 (H24⇒R5)		
栄養・食生活（アルコールを含む）	肥満者（BMI≥25）の割合の減少	20～60歳代の男性	36.2%	32.2%	37.1%	30%	D	
		40～60歳代の女性	26.1%	27.1%	29.2%	25%	D	
	外食と比べて家庭の味つけが薄いと 感じる人の割合	成人男性	今後把握	61.0%	52.4%	70%	D	* 1
		成人女性	今後把握	63.8%	52.1%	70%	D	* 1
	野菜の摂取量の平均値の増加	成人男女	今後把握	103 g	121.5 g	350 g	B	
	果物の摂取量100g未満の人の割合	成人男女	今後把握	今後把握	71.2%	把握後に設定	E	
	朝食欠食者の割合の減少	20～30歳代の男性	37.7%	42.3%	43.8%	30%以下	D	
		20～30歳代の女性	15.2%	23.8%	21.1%	10%以下	D	
	主食・主菜・副菜を組み合わせている人の増加	成人男女	81.8%	91.2% (2016)	74.9%	100%	D	
	食品中の塩分カットや糖質ゼロなどの栄養成分表示を「参考にしている人」の割合の増加	成人男女	54.2%	58.0% (2016)	50.9%	60%	D	
	食事の適量を心がけて食べるようにしている人の割合の増加	成人男女	81.6%	88.2% (2016)	81.4%	100%	C	
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の低減	成人男性	12.1%	13.3%	2合以上 16.3%	10%以下	D	
		成人女性	0.8%	1.8%	1合以上 12.5% 2合以上 2.4%	1%以下	D	
	適切な飲酒量を知っている人の割合の増加		-	42.6%	-	100%	E	
妊娠中の飲酒をなくす		-	1.3%	0.0%	0%	A		
身体活動・運動	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している割合	男性	52.1%	56.9%	45.4%	60%	D	
		女性	49.6%	53.1%	46.1%	60%	D	
	運動の習慣化 (運動習慣者の割合の増加)	男性 (20～64歳)	42.7%	33.7%	32.0%	40%	D	
		男性 (65歳以上)		50.2%	45.3%	60%	D	
		女性 (20～64歳)	32.3%	20.5%	22.2%	30%	D	
		女性 (65歳以上)		44.0%	34.5%	50%	B	
	町の事業に参加したことのある人の割合		33.1%	45.9%	7.6%	50%	E	* 2
40～50歳代の男性(働き盛り)、20～30歳代の女性(子育て世代)を対象にした運動教室やイベントを実施		今後把握	95回	20回	100回	E	* 2	
たばこ	喫煙の健康影響に関する知識の普及(成人)	肺がん	今後把握	88.9%	93.5%	100%	B	* 3
		ぜんそく	今後把握	76.0%	64.8%	100%	D	* 3
		気管支炎	今後把握	76.3%	68.1%	100%	D	* 3
		心臓病	今後把握	57.9%	43.2%	100%	D	* 3

分野	項目	ベースライン 2012(H24)	中間値 2017(H29)	現状値 2023(R5)	目標値 2023(R5)	評価 2012⇒2023 (H24⇒R5)		
たばこ	喫煙の健康影響に関する知識の普及 (成人)	脳卒中	今後把握	58.7%	47.6%	100%	D	* 3
		胃潰瘍	今後把握	42.5%	22.1%	100%	D	* 3
		妊娠等	今後把握	84.1%	72.1%	100%	D	* 3
		歯周病	今後把握	50.3%	34.3%	100%	D	* 3
		COPD	今後把握	68.7%	34.1%	100%	D	* 3
	成人の喫煙率の減少	成人総数	今後把握	16.4%	14.9%	12%	B	
		成人男性	31.7%	27.3%	24.3%	20%	B	
		成人女性	6.4%	8.4%	7.5%	5%	B	
	妊娠中の喫煙をなくす		12.5%	1.3%	0.0%	0%	A	
	受動喫煙の機会を有する人の割合の 低下	家庭(毎日)	今後把握	13.9%	9.2%	0%	B	* 1
家庭以外		今後把握	13.1%	27.7%	0%	D	* 1	
こころの健康	乳幼児がいる母親について、相談できる相手のいる人の割合の増加		98.8%	99.2%	96.3%	100%	D	
	睡眠による休養を十分にとれていない人の割合の減少		25.0%	24.0%	32.1%	15%	D	
	ストレスを上手に解消できている人の割合の増加 (解消方法は問わず)		今後把握	75.7%	77.5%	80%	B	* 1
	自殺死亡率(人口10万対)の減少 (宮城県自死対策計画)		32.2	6.82	15.5	減少	D	
趣味やスポーツ、ボランティアなどの自主的活動 をしている人の割合		今後把握	41.7%	43.9%	50%	B	* 1	
がん	がん検診受診率の向上	胃がん	23.7%	22.7%	18.7%	40%	D	
		肺がん	40.1%	39.4%	36.0%	50%	D	
		大腸がん	30.5%	34.0%	30.4%	50%	C	
		子宮がん	28.1%	29.0%	28.1%	40%	C	
		乳がん	16.0%	37.4%	38.9%	30%	A	
循環器疾患・糖尿病	メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合の増加	成人	62.6%	76.9%	72.0%	80%	B	
	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少	40～74歳	29.5%	31.8%	37.4%	23%	D	
	特定健診受診率の向上	成人	49.0%	52.5%	52.9%	60%	B	
	脳卒中による標準化死亡比の減少	男性	114.48	117.0	129.0	110.0	D	
		女性	102.97	103.1	143.7	100.0	D	
	虚血性心疾患による標準化死亡比の減少	男性	83.48	103.4	129.9	83.0	D	
女性		75.49	101.5	116.7	75.0	D		

\*1：ベースライン（2012）が未設定のため、中間値（2017）をベースにした評価としている

\*2：新型コロナウイルス感染症対策により事業縮小・中止のため、評価不能としている

\*3：出典であるアンケート調査について、平成29年度と令和5年度で回答選択肢が異なる

## (2) 松島町母子保健計画（第五次）

### ① 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

指標		ベースライン 2015(H27)	現状値 2023(R5)	目標値 2023(R5)	評価 2015⇒2023 (H27⇒R5)	
健康 水準 の 指標	妊娠・出産に満足している者の割合	98.5%	95.3%	増加傾向	D	
	マタニティブルー・産後うつについて知識を持っている人の割合	91.0%	95.6%	増加傾向	A	
	全出生数中の低出生体重児の割合	低出生体重児 9.7% 極低出生体重児0.0%	5.1%	減少	A	
	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある親の割合	3～4か月児	87.3%	90.7%	増加傾向	A
		1歳6か月児	64.1%	81.3%	71.5%	
		3歳6か月児	75.0%	81.4%	増加傾向	
	母乳育児の割合	1か月	62.0%	95.3%	65%	A
		3か月	63.4%	67.4%	65%	
	育てにくさを感じたときに対処できる親の割合	3～4か月児	50.0%	100%	95%	A
		1歳6か月児	72.7%	95.8%	95%	
3歳6か月児		90.5%	90.1%	95%		
子どもに不適切な対応をしたことがある親の割合	3～4か月児	1.4%	2.3%	0%	D	
	1歳6か月児	2.9%	6.3%	0%		
	3歳6か月児	0.0%	22.9%	0%		
BCG接種が終わっている割合(1歳未満に接種)		97.4%	97.9%	100%	C	
2歳までにポリオが終了する割合 (※H26～四種混合、R5～生後2か月から接種可)		85.4%	93.2%	95%	B	
2歳までに三種混合が終了する割合 (※H26～四種混合、R5～生後2か月から接種可)		89.5%	93.2%	95%	B	
2歳までにMR接種が終了する割合		97.1%	97.8%	95%	A	
健康 行動 の 指標	育児期間中の両親の喫煙率	3～4か月児	母 4.2% 父52.3%	母 0.0% 父16.3%	母0% 父47%以下 母10% 父45% 母10% 父35%	B
		1歳6か月児	母21.8% 父50.0%	母10.4% 父41.3%		
		3歳6か月児	母16.2% 父41.2%	母 5.7% 父39.1%		
	乳幼児健康診査の受診率	3～4か月児	92.9%	95.5%	98%以上	B
		1歳6か月児	98.7%	97.9%	現状以上	
		3歳6か月児	90.7%	98.5%	95%以上	
	新生児聴覚検査を受けている親の割合		60.0% (H28)	100%	増加傾向	A
	小児救急電話(＃8000)を知っている親の割合		80.3%	97.7%	90%以上	A
	休日急患外来を知っている親の割合		80.3%	67.4%	90%以上	D
	夜間救急病院を知っている親の割合		76.1%	79.1%	90%以上	B
	子どものかかりつけ医を持つ親の割合	3～4か月児	66.2%	79.1%	85%	B
		3歳6か月児	84.7%	90.1%	95%	
	乳幼児揺さぶられ症候群を知っている親の割合		98.6%	100%	100%	A
	仕上げ磨きをする親の割合		76.8%	77.6%	80%	C
	子どもの社会性の発達過程を知っている親の割合		83.8%	81.4%	95%	D
	母子保健スタッフから受けられるサービスを知っている人		—	53.3%	100%	D
	※保健師を知っている・栄養士を知っている		※98.3%	※82.2%	100%	D
	本心が言える仲間・相談相手のいる人		98.7%	100%	100%	A
	たばこが健康に与える影響を正しく理解している人		100%	100%	100%	A
	相談相手のいる親の割合	3～4か月児	98.6%	100%	100%	A
1歳6か月児		100%	89.8%	100%		
3歳6か月児		98.5%	94.4%	100%		
子育てやしつけの仕方がわからないと悩む親の割合 (※「子育てで悩んでいる」と回答)	3～4か月児	11.3%	11.6%	減少	C	
	1歳6か月児	10.0%	10.0%	減少		
	3歳6か月児	17.6%	14.1%	減少		
子どもがかわいいと思う親の割合	3～4か月児	100%	100%	100%	A	
	3歳6か月児	100%	100%	100%		

指標		ベースライン 2015(H27)	現状値 2023(R5)	目標値 2023 (R5)	評価 2015⇒2023 (H27⇒R5)	
健康行動の指標	乳児健診(医療機関委託)の受診率	2か月児	87.0%	100%	90%	A
		8～9か月児	70.1%	97.3%	75%	
	歯みがきをしている割合	1歳6か月児	98.7%	98.0%	100%	C
		3歳6か月児	100%	100%	100%	
	適切な睡眠時間(寝る時間21時まで、起きる時間8時まで)をとっている割合	1歳6か月児	48.7%	55.1%	60%	B
		3歳6か月児	73.5%	87.3%	75%	
	欠食する子どもの割合	1歳6か月児	2.6%	0.0%	1%以下	D
		3歳6か月児	1.5%	2.8%	1%以下	
	各種教室の参加率	6～7か月児	88.6%	96.1%	90%	E
		1歳児	83.8%	—	85%	
事故予防を実施している割合	誤嚥予防	81.4%	76.0%	100%	D	
	やけど予防	98.6%	48.0%	100%		
	転落予防	74.2%	60.0%	100%		
	浴室事故予防	84.3%	74.0%	100%		
	消火器設置	88.6%	84.0%	90%		
乳児期にうつぶせ寝をさせている割合		1.4%	14.0%	減少傾向	D	
SIDSについて知っている割合		98.6%	100%	100%	A	
SIDSを予防している割合		80.3%	100%	100%	A	
環境整備の指標	新生児・産婦訪問実施の割合		100%	100%	100%	A
	特定不妊治療費助成事業の実施件数		H29 新規事業	保険適用	5 件	E
	乳児家庭全戸訪問の実施割合		100%	100%	100%	A
	メディアに関する啓発の実施		4 回	100%	100%	A
	要保護児童対策地域協議会(ケース会議、実務者会議)での処遇検討会の実施		5 回 (必要時100%開催)	100%	100%	A
	児童虐待予防啓発活動の実施		実施	実施	実施	A

## ② 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

指標		ベースライン 2015(H27)	現状値 2023(R5)	目標値 2023(R5)	評価 2015⇒2023 (H27⇒R5)
健康水準の指標	児童・生徒における痩身傾向児の割合	5.3%(H28)	1.2%	1%	B
	児童・生徒における肥満傾向児の割合	9.3%(H28)	13.0%	7%	D
	歯肉に炎症がある十代の割合	6.6%(H28)	0.4%	2%以下	A
健康行動の指標	朝食を欠食する子どもの割合	小学生 中学生	2.0%以下 5.7%以下	1%以下 4%以下	E
	食事を一人で食べる子どもの割合	小学生 中学生	朝食23.0% 夕食 3.0% 朝食49.0% 夕食12.0%	減少傾向 減少傾向	E
環境整備の指標	町の子育て支援事業の情報提供を行う	実施	実施	増加傾向	C
	母子が安心して出かける場の情報提供を行う	実施	実施	増加傾向	C
	状況に応じた的確な相談支援が受けられる	実施	実施	増加傾向	C
	小学生対象の料理教室、食育教室を実施する	実施	—	増加傾向	E
	小中学校と連携し健康講話を実施する	実施	実施	増加傾向	C
	学校保健委員会への参加	実施	実施	増加傾向	C

## ③ 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

指標		ベースライン 2015(H27)	現状値 2023(R5)	目標値 2023(R5)	評価 2015⇒2023 (H27⇒R5)	
健康水準の指標	妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮をされたと思う就労妊婦の割合	92.5%	86.0%	95%	D	
	この地域で子育てをしたいと思う親の割合	3～4か月児	90.1%	93.0%	95%	B
		1歳6か月児	93.6%	91.7%	95%	
3歳6か月児		91.2%	97.2%	95%		
健康行動の指標	マタニティマークを知っている妊婦の割合	98.6%	100%	増加傾向	A	
	マタニティマークを妊娠中に使用したことのある母親の割合	58.6%	86.0%	増加傾向	A	
	主体的に育児に関わっていると感じている父親の割合	3～4か月児	94.4%	97.7%	増加傾向	A
		1歳6か月児	87.2%	89.6%	増加傾向	
3歳6か月児		88.2%	90.1%	増加傾向		
環境整備の指標	産科医療機関等連絡会議	年1回	年1回	増加傾向	C	
	母子保健推進連絡協議会の開催 (※保健福祉センター運営協議会の中で協議)	年1回	—	増加傾向	E	
	育児不安の親に対する支援	実施	実施	増加傾向	C	
	健診未受診者の把握	3～4か月児	100%	100%	100%	A
1歳6か月児		100%	100%	100%		
3歳6か月児		100%	100%	100%		

### (3) 松島町歯と口腔の健康づくり基本計画（第二期）

指標		ベースライン 2015・2016 (H27・H28)	現状値 2023(R5)	目標値 2023 (R5)	評価 ベースライン ⇒2023(R5)		
健康水準の指標	萌出直後の未発達な歯の時期に、甘味食品・飲料を頻回摂取する習慣の幼児の減少	17.9% (H28)	67.3%	10%以下	E	*2	
	3歳児の一人あたり平均むし歯数	0.72本 (H27)	0.37本	0.5本以下	A		
	3歳児におけるむし歯のない人の割合	72.1% (H27)	83.1%	80%以下	A		
	中学1年生の1人あたり平均むし歯数	1.50本 (H27)	0.87本	1本以下	A		
	中学1年生のむし歯のない人の割合	71.7% (H27)	57.1%	増加する	D		
	中学1年生の歯肉に異常のある人の割合	5.2% (H27)	0.0%	2%以下	A		
	60歳以上で24本以上歯を保持する割合	37.3% (H28)	-	70%	E		
	80歳以上で20本以上の歯を保持する割合	33.3% (H28)	53.3%	50%	A		
健康行動の指標	3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある児の割合	希望者	100% (H28)	100%	100%	A	
	小・中学校でフッ化物洗口をしている児童・生徒の増加	小学校(希望者) 中学校(希望者)	100% (H28)	2か所 —	100%	E	*1
	児童・生徒への保健指導、健康教育を実施する回数の増加	小学校 中学校	599人 (H27) 448人 (H26)	152人 —	増加傾向	E	*1
	かかりつけ歯科医を持つ割合	青年期 壮年期 高齢期	67.2% (H28) 79.5% (H28) 88.7% (H28)	68.2% 81.5% 85.8%	70% 85% 95%	B	
	定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合		38.7% (H28)	87.4%	50%以上	A	
	歯周病検診受診者数の増加	歯周病検診 後期高齢者検診	12人 (H27) 20人 (H27)	10人 18人	増加傾向	D	
	口腔に関する健康教育を受ける人の増加		2,026人 (H27)	1,299人	増加傾向	E	*1
環境整備の指標	喫煙によって歯周病にかかりやすくなることを知っている人の割合	青年期 壮年期 高齢期	69.7% (H27) 69.3% (H27) 71.9% (H27)	45.5% 33.3% 28.4%	100%	D	*2
	糖尿病と歯周病の関係について知っている人の増加		今後把握	-	増加傾向	E	

\*1：新型コロナウイルス感染症対策により事業縮小・中止のため、評価不能としている

\*2：出典であるアンケート調査について、平成29年度と令和5年度で回答選択肢が異なる

#### (4) 松島町食育推進計画（第3期）

指標				ベースライン 2016(H28)	現状値 2023(R5)	目標値 2023(R5)	評価 2016⇒2023 (H28⇒R5)	
健康水準の指標	適正体重を維持する人の割合	BMI25以上の町民	30歳以上男性 40歳以上女性	32.6% 24.8%	33.3% 27.2%	30%以下 20%以下	D	
		肥満傾向児	中学1年生男子 中学1年生女子	9.5% 20.0%	31.3% 16.1%	7% 10%	D	
	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合		男性 女性	47.9% 18.8%	53.7% 24.4%	35%以下 15%以下	D	
	朝食欠食者の割合		幼児 小学生 中学生	2.5% 2.0% 5.7%	1.4% — —	2%以下 1%以下 4%以下	E	
健康行動の指標	副菜を1日5つ(SV)以上食べる人の割合 (野菜摂取量)		男性 女性	67.6% 66.7%	2.4% 3.5%	75%以上	E	*1
	主食・主菜・副菜をそろえて食べる人の割合			91.2%	74.9%	95%	D	
	適量を心がけて食べている人の割合			88.2%	81.4%	90%	D	
	ゆっくりよく噛んで食事をする人の割合 (参考:食べる速度が速い人の割合)			今後把握 (23.3%)	— (21.6%)	今後設定 (20%)	E	
	就寝前2時間以内に夕食をとる人の割合			27.2%	14.5%	20%	A	
	栄養成分表示を参考にしている人の割合			58.0%	50.9%	60%	D	
	生活習慣の改善に取り組んでいる人の割合			24.9%	30.1%	30%以上	A	
	うす味で食べている人の割合 (塩分摂取量)			今後把握	—	今後設定	E	
環境整備の指標	食育推進に関わるボランティアの人数	食生活改善推進員		48人	25人		E	*2
		保健福祉ボランティア		42人	事業終了	増加	E	*2
		運動サポーター		40人	51人		E	*2
	食育推進に関わるボランティアの活動量(回数・延べ人数)	食生活改善推進員		75回・569人	44回・547人	増加	E	*2
		保健福祉ボランティア 運動サポーター		69回・435人 39回・82人	事業終了 9回・166人	増加	E	*2
地場産品の普及活動の回数 (まつの市・産業まつり・カキまつり・野菜生産者や調理関係者との交流会など)			9回	—	増加	E	*2	
学校給食の地場産品の利用品目数の割合			29.1%	20.4%	40%	D		
農業体験学習等の実施回数 (田んぼの学校・松島高校農業体験会・松島発環境保全米プロジェクトなど)			2回	4回	増加	A		

\*1: 出典であるアンケート調査について、平成29年度と令和5年度で回答選択肢が異なる

\*2: 新型コロナウイルス感染症対策により事業縮小・中止のため、評価不能としている

## (5) 松島町自死対策計画（第1次）

指標の内容	ベースライン 2018 (H30)	現状値 2023(R5)	目標値 2023 (R5)	評価 2018⇒2023 (H30⇒R5)
乳幼児がいる母親について、相談できる相手のいる人の割合の増加	99.2% (2017)	96.3%	100%	D
睡眠による休養を十分にとれていない人の割合の減少	24.0% (2017)	23.3%	15%	B
ストレスを上手に解消できている人の割合の増加	75.7% (2017)	77.5%	80%	B
趣味やスポーツ、ボランティアなどの自主的活動をしている人の割合の増加	41.7% (2017)	43.9%	50%	B
庁内戦略会議の実施回数	2回	1回	1回	A
保健福祉センター運営協議会の実施回数	未実施	1回	1回	A
要保護児童対策地域協議会の実施回数	1回	1回	1回	A
心の健康サポーター養成講座の実施回数	1回	1回	1回	A
心の健康サポーター養成講座フォローアップ研修の実施回数	1回	1回	1回	A
ゲートキーパーについて知っている・聞いたことがあると答えた町民の割合の増加	10.5%	25.1%	15%	A
町広報誌での啓発回数	1回	1回	2回	C
町ホームページでの啓発	1回	1回	2回	C
メンタルチェックシステムの周知回数 (乳幼児健診、総合健診、健康まつり)	38回	事業終了	40回	E
こころの体温計を知っていると答えた町民の割合の増加	16.9%	事業終了	20%以上	E
相談窓口一覧の配布	未実施	実施	実施	A
中学生対象思春期講話の実施	在学中に1回	—	在学中に1回	E

\*1

\*1:新型コロナウイルス感染症対策により事業縮小・中止のため、評価不能としている

